

平成20年度事業の実施状況

財団法人愛媛県文化振興財団は、昭和55年の設立以来28年を経過し、郷土の文化発展のため、各種の文化事業を展開してきた。

平成20年度は、愛媛県県民文化会館の指定管理者として、引き続き効率的な管理運営に努めるとともに、県民文化の向上発展に寄与するため、各種事業を実施した。

I 本部事務局事業

1 文化活動活性化支援事業（県補助事業）

県民の自主的・創造的な文化活動に対し助成し、文化活動の活性化を図った。

- ・対象者 県内に住所または活動の本拠を有する、アマチュアの団体。
- ・対象事業 県民が参加する文化活動成果発表事業等
- ・補助率 自己負担金の2分の1以下、限度額25万円(先進的とみとめられるものは40万円)

(千円)

団体名	事業名称	助成確定額
愛媛プラスアンサンブル	プラスミュージアム2008愛媛プラスアンサンブルVOL.17	250
松山マンドリンクラブ	第31回定期演奏会	121
愛媛ホルンクラブ	第8回定期演奏会	250
東予地区合唱協会	第7回東予地区合唱フェスティバル及び発声講習とワークショップ	250
愛媛県合唱連盟	第49回愛媛合唱祭	141
愛媛県指定文化財文楽保存協議会	第50回愛媛県指定無形民俗文化財文楽合同公演大会	200
松山市民吹奏楽団	第36回定期演奏会	235
八幡浜児童合唱団	第35回定期演奏発表会	250
えひめ音楽愛好会	えひめ音楽愛好会	121
愛媛フルート協会	第5回コンサート	208
四国二期会愛媛支部	第25回四国二期会公演～アンサンブルで彩るオペラの世界～	250
松山・踊りに行くぜの会2008	「踊りに行くぜ!!Vol.9」松山公演	250
トーンチャイムグループ カナリヤンガーズ	トーンチャイム ファーストコンサート	96
TEATHER PROJECT 非常階段	TEATHER PROJECT 非常階段6Act.「南蜂賀瀬市の摩天楼」	128
クラッシュ・ジャズ・オーケストラ	四国ビッグバンドジャズフェスティバル2008	250
劇団花火	「妄想賛歌」	106
計 16団体		3,106

2 正岡子規国際俳句賞事業(自主事業)

第4回正岡子規国際俳句賞について、各賞の選考及び受賞を行うとともに、国際俳句フェスティバルを実施した。

(1) 第4回正岡子規国際俳句賞選考

- ①選考等委員会 平成20年9月8日、11月20日
- ②選考等委員会調整会 平成20年10月25日

(2) 国際俳句フェスティバル

- ①授賞式及び関連イベント 平成21年2月15日(ひめぎんホール 真珠の間):参加人数 300名
 - ・授賞式 正岡子規国際俳句賞 大賞 金子兜太
正岡子規国際俳句賞 俳句賞 河原枇杷男
正岡子規国際俳句賞 スウェーデン賞 内田園生、李御寧
 - ・受賞記念講演
 - ・受賞記念スピーチ
 - ・交流会
- ②東京記念講演会 平成21年2月16日(椿山荘(東京都)):参加人数 280名
 - ・受賞記念講演
 - ・受賞記念スピーチ
 - ・交流会

3 文化広報事業（自主事業）

財団紹介や事業紹介と合わせて、機関誌「文化愛媛」の特集や刊行図書のご案内、文化講座のご案内、事業の報告などを主な内容としたホームページを制作し、広く県民に情報提供を行った。

4 機関誌「文化愛媛」刊行事業（自主事業）

地域の総合文化誌として、県下各地の文化的事象や人物などを紹介するとともに、愛媛の文化に関する特集を組んだ機関誌を2回刊行した。

- ・「文化愛媛」第61号（平成20年10月発行）
B5判 66ページ 1,300部 定価500円
- ・「文化愛媛」第62号（平成21年 3月発行）
B5判 66ページ 1,300部 定価500円

5 えひめブックス刊行事業（自主事業）

郷土の文化や風土に根ざした文化史・生活史が展望できる叢書「えひめブックス」をこれまでに25冊刊行してきた。本年度は、平成21年3月に えひめブックス26「えひめ・学・事典」を刊行した。

- ・「えひめ・学・事典」横山昭市編著（平成21年 3月発行）
新書判 189ページ 1,000部 定価1,000円

6 文化講座開催事業（自主事業）

団塊世代の大量退職時代を迎え、文化的な学習機会を求めるニーズは今後さらに増加するものと考えられるため、比較的高いレベルの文化知識の習得に意欲をもつ熟年層を対象に、新しく文化講座を開催した。

(1) 文学・創作講座

- ① 文章講座 ～書き方味わい方～ 年10回開講 受講生57名
・講師 関子英雄(作家、日本文芸家協会会員)
- ② 現代詩講座 ～身近な発見・詩という宇宙 年10回開講 受講生28名
・講師 堀内統義(詩人、日本現代詩人会会員)

(2) 古典講座

- ① 古典講座 ～捨聖一遍と「一遍聖絵」～ 年10回開講 受講生40名
・講師 小沼大八(愛媛大学名誉教授、一遍会会長)ほか

7 ふるさと文化再興事業「地域伝統文化伝承事業」(文化庁補助事業)

地域において守り伝えられてきた祭礼行事、民俗芸能、伝統工芸等の個性豊かな伝統文化の伝承・発展を図るため、次の団体へ補助を行なった。

(千円)

団 体 名	事 業 内 容	助成決定額
天神花踊保存会	脇差9本新調	3,200
吉田町おねり保存会	水引幕の新調(天水引幕1枚、水引幕1枚)	9,723
俵津文楽保存会	三味線、義太夫の養成講習	322
朝日文楽保存会	衣装の整備(黒綸子、立役縮緬、小紋)、頭の修繕	983
田野中芸能保存会	衣装の新調及び道具一式整備	1,274
大竹五ツ鹿保存会	鹿おどり衣装10人分新調、前垂れ4色幕5体分新調等	1,027
神幸祭赤網代牛鬼保存会	祭礼用大牛鬼面1個新調、祭礼用小牛鬼面1個新調	945
計 7団体		17,474

8 平成20年度後援事業一覧

事業の名称	主催者	期日 / 会場
「第40回記念 南風会展」	南風会 (会長 井上純放)	平成20年6月4日(水)～ 平成20年6月8日(日) 愛媛県美術館
「八犬伝の世界展」	「八犬伝の世界展」実行委員会(愛媛県、あいテレビ、読売新聞大阪本社、美術館連絡協議会(愛媛県美術館長 和田典夫)	平成20年7月19日(土)～ 平成20年8月31日(日) 愛媛県美術館
「-絵は心の手紙です- 第14回全国「かまぼこ板の絵」展覧会」	西予市 (西予市長 三好幹二)	平成20年7月20日(日)～ 平成20年12月7日(日) 西予市立美術館「ギャラリーしろかわ」
「第11回俳句甲子園 全国高等学校俳句選手権大会」	NPO法人俳句甲子園実行委員会 (会長 新矢 一)	平成20年8月15日(金)～ 平成20年8月17日(日) ホテル奥道後・大街道商店街特設会場・ 松山市総合コミュニティーセンター
「山頭火・一草庵講座」	NPO法人まつやま山頭火倶楽部 (理事長 熊野伸二)	平成20年8月30日(土)～ 平成21年1月17日(土)(全6回) 松山市立子規記念博物館
「沢井箏曲院創立30周年記念コンサート 箏の祭典 愛媛公演」	沢井箏曲院・沢井箏曲院四国支部 (支部長 松本幸子)	平成20年10月19日(日) 愛媛県県民文化会館
「ジブリの絵職人 男鹿和雄展」	「男鹿和雄展」実行委員会(愛媛県、愛媛新聞社、南海放送) (愛媛新聞社事業局長 別宮興仁)	平成20年11月22日(土)～ 平成21年1月18日(日) 愛媛県美術館
「第50回愛媛県指定無形民俗文化財文楽合同 公演大会」	愛媛県指定文化財文楽保存協議会 (会長 山本正吉)	平成20年11月23日(日) 西予市三瓶文化会館
「遠州いけばな松山支部創立記念華展」	遠州華道会松山支部 (支部長 新山和子)	平成20年11月28日(金)～ 平成20年11月29日(土) 儀光寺
「第7回 えひめスポーツ俳句大賞」	財団法人愛媛県体育協会 (会長 大亀孝裕)	平成20年9月16日(火)～ 平成20年12月31日(水)
「第27回 四国パレエコンクール」	社団法人日本パレエ協会四国支部 (実行委員長 立脇紘子)	平成21年3月28日(土)～ 平成21年3月29日(日) ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)

II 指定管理事業

1 愛媛県県民文化会館及び別館の管理運営

(1) 会館施設の維持管理

会館施設を常に安全、快適な環境のもとで県民の利用に供するため、委託業者と連携して、館内外の清掃、警備、各種設備の保守点検の徹底をはかり、適正な維持管理に努めた。

また、防災対策については、消防機関の指導のもと、消防計画にもとづく各種訓練の実施、消火器具の点検整備など所要の措置を講じた。

(2) 会館施設等の貸付及び使用料の収納事務

①各施設の利用状況

		20年度		19年度	
		利用件数	利用率	利用件数	利用率
本館	メインホール	162	44.4%	170	46.4%
	サブホール	218	59.7%	225	61.5%
	真珠の間	216	59.2%	210	57.4%
	第1会議室	201	55.1%	221	60.4%
	第2会議室	162	44.4%	154	42.1%
	第3会議室	150	41.1%	160	43.7%
	第4会議室	127	34.8%	144	39.3%
	第5会議室	191	52.3%	226	61.7%
	第6会議室	179	49.0%	182	49.7%
	第7会議室	209	57.3%	230	62.8%
	第8会議室	108	29.6%	102	27.9%
	特別会議室	79	21.6%	74	20.2%
	第1リハーサル室	165	45.2%	153	41.8%
	第2リハーサル室	92	25.2%	87	23.8%
	第3リハーサル室	112	30.7%	119	32.5%
	第4リハーサル室	131	35.9%	147	40.2%
別館	第11会議室	221	60.5%	205	56.2%
	第12会議室	193	52.9%	200	54.8%
	第13会議室	136	37.3%	137	37.5%
	第14会議室	178	48.8%	149	40.8%
	第15会議室	120	32.9%	153	41.9%
	第16会議室	58	15.9%	62	17.0%
	第17会議室	199	54.5%	197	54.0%
	第18会議室	131	35.9%	134	36.7%
	第19会議室	96	26.3%	95	26.0%
	第20会議室	294	80.5%	233	63.8%
	第21会議室	266	72.9%	244	66.8%

(利用率分母365日)

② 各施設使用料の収納状況 (千円)

		20年度	19年度
本館	メインホール	25,415	26,206
	サブホール	15,237	15,572
	真珠の間	40,459	38,518
	会議室	33,242	33,285
	リハーサル室	3,548	3,348
	楽屋	3,097	3,089
	その他付属設備等	30,359	29,488
	駐車場	41,431	45,798
	小計	192,788	195,304
別館	会議室	7,030	7,221
	小計	7,030	7,221
利用料金合計		199,818	202,525
減免額		17,719	20,513
収納額		182,099	182,012

③ 平成20年度の催し物別利用状況

	メインホール		サブホール		真珠の間	
	日数	%	日数	%	日数	%
展示会	0	0.0	0	0.0	20	10.0
講演会	8	5.0	27	12.6	62	31.0
大会・集会・式典等	59	37.1	77	36.2	69	34.5
パーティー	0	0.0	0	0.0	39	19.5
音楽・演劇等	90	56.6	109	51.2	7	3.5
その他	2	1.3	0	0.0	3	1.5
計	159	100.0	213	100.0	200	100.0

④ 来館者数

来館者数は、本館約51万6千人(55万2千人)、別館約5万1千人(4万9千人)であった。
(カッコ内は19年度の数)

⑤ 会館の広報・利用促進

関係機関へ毎月催物案内を配付するとともに、財団ホームページ上で広報を行った。
また、大会等の誘致、情報収集など利用促進に努めた。

2 芸術文化事業の実施

指定管理にかかる芸術文化事業として、次の公演事業を行った。

1 鑑賞型事業

松竹大歌舞伎(自主事業)

日時 平成20年9月9日(火)

場所 メインホール

入場者 2,609人

オペラえひめ公演(共催事業)

日時 平成21年2月15日(日)

場所 メインホール

入場者 1,151人

劇団イリュージョン公演(共催事業)

日時 平成21年2月28日(土)・3月1日(日)

場所 サブホール

入場者 961人

松山市民劇場例会(共催事業)

日時 平成20年5月13日～平成21年3月31日(全5回)

場所 サブホール

入場者 5,815人(延べ)

楽友協会えひめ公演(共催事業)

日時 平成20年6月2日～平成21年3月6日(全4回)

場所 サブホール

入場者 1,265人(延べ)

チェコ・フィルハーモニー六重奏団&田所博(Fl.)公演(共催事業)

日時 平成20年6月1日(日)

場所 サブホール

入場者 962人

2 参加・創造型事業

ダンス・コラボEHIME2009(自主事業)

日時 平成21年2月15日(日)

場所 サブホール

入場者 729人

愛媛音楽支援会公演(共催事業)

日時 平成21年3月21日(土)

場所 メインホール

入場者 658人

ひがしコーラス公演(共催事業)

日時 平成21年3月12日(木)

場所 サブホール

入場者 587人

3 育成型事業

歌舞伎鑑賞講座(自主事業)

日時 平成20年7月26日(土)

場所 第6会議室

入場者 165人

ダンス・コラボEHIME2009ワークショップ(自主事業)

日時 平成21年1月18日(日)

場所 サブホール、第1リハーサル室、第4リハーサル室

入場者 196人